

## センターから捨てられるもの



学校や会社、おうちなど、いろいろなところでごみが出ます。

今回は、センターからごみとして捨てられているものを、少しだけお見せしたいと思います。



調理の時に出るごみは、おもに野菜くずや食材が包装されている袋などです。



野菜や冷凍食品の入っていた段ボールは、古紙として寄付をしています。



保存食は、食中毒などの事故が起こらなければ保存期間を経過したのち廃棄されます。

## センターから捨てられるもの



お昼を過ぎると、食器や食缶と一緒に食べきれなかったおかずも戻ってきます。



スープと、白いのは牛乳でしょうか。



カゴで水気を切って、網状のごみ袋に移し替えます。



この日はありませんでしたが、くだもの日は皮も戻ってきます。





## センターから捨てられるもの



寄付をしている段ボールは、「グリーンサポート運動」に参加をしている施設などで働いている方たちが回収に来てくれます。



揚げ油や洗剤の入った一斗缶は、一か月に1～2回、使用済みの揚げ油は専門の業者さんが適宜回収にきてくれます。



回収された廃油は、精製されたのちインクや塗料に生まれ変わるそうです。

